

第10章 高齢者福祉

1 老人ホーム定員の推移 (表1、図1) 【統計編 14-第3表】

令和元年度末の老人ホームの定員総数は14,833人である。内訳をみると、特別養護老人ホームが11,987人となり、総数に占める割合は約80%である。

一方、軽費老人ホームは1,886人となり、近年は横這いの状態である。

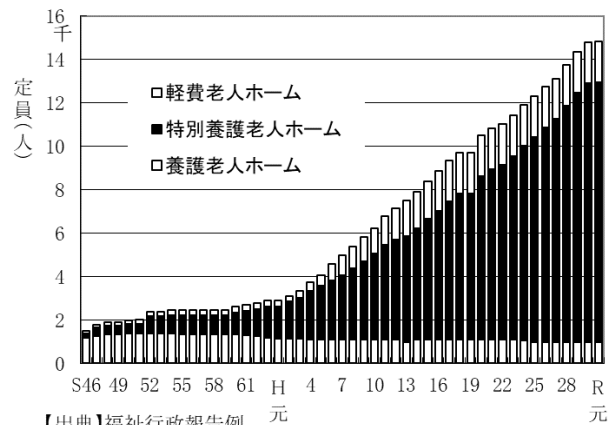
表1 老人ホーム定員の推移

(各年度末現在)

年次	養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム	合計
昭和50	1,372	430	185	1,987
55	1,340	863	270	2,473
60	1,340	1,013	270	2,623
平成2	1,120	1,717	270	3,107
7	1,080	2,977	900	4,957
12	1,080	4,617	1,461	7,158
22	1,080	8,062	1,876	11,018
27	970	10,274	1,866	13,110
28	960	10,898	1,886	13,744
29	960	11,516	1,886	14,362
30	960	11,932	1,886	14,778
令和元	960	11,987	1,886	14,833

【出典】福祉行政報告例

図1 老人ホーム定員の推移



【出典】福祉行政報告例

2 後期高齢者医療費の推移 (表2、図2) 【統計編 10-第3表】

県内の後期高齢者医療対象者数は、平成14年度をピークに減少傾向にあったが、平成21年度から上昇に転じ、令和元年度の月平均対象者数は、290,002人である。

1人当たりの1ヶ月平均医療費は、72,400円となっており、前年度に比べ511円増加した。

後期高齢者医療費の総額は、平成11年度まで増加傾向にあり、その後平成20年度まではほぼ横這いで推移していたが、平成21年度以降は増加傾向となっている。

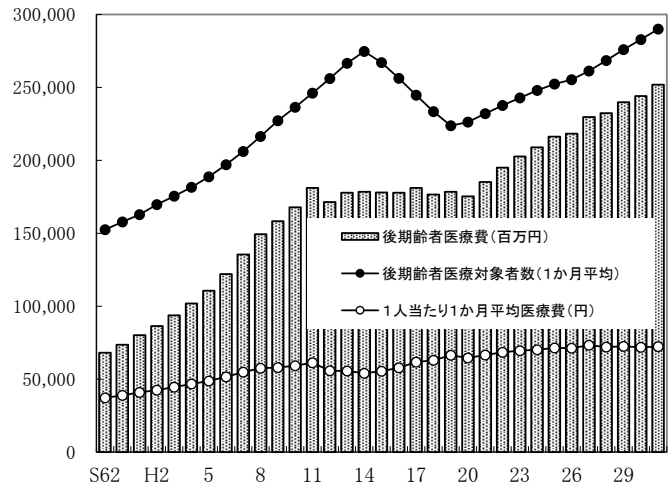
表2 後期高齢者医療費の推移

(各年度)

年次	後期高齢者医療対象者数(1か月平均)	1人当たり1か月平均医療費(円)	後期高齢者医療費(百万円)
昭和62	152,509	37,209	68,096
平成2	169,669	42,433	86,395
7	206,061	54,793	135,487
12	256,117	55,759	171,366
17	244,647	61,707	181,158
22	237,655	68,405	195,089
27	261,279	73,282	229,766
28	268,518	72,108	232,347
29	275,880	72,442	239,825
30	282,874	71,889	244,026
令和元	290,002	72,400	251,953

【出典】後期高齢者医療事業状況報告

図2 後期高齢者医療費の推移



【出典】後期高齢者医療事業状況報告

注：表2・図2ともに平成20年度の後期高齢者医療制度の発足に伴い、平成19年度以前は老人医療制度、平成19年度以降は後期高齢者医療制度、平成20年度は2つの制度の合算である。